

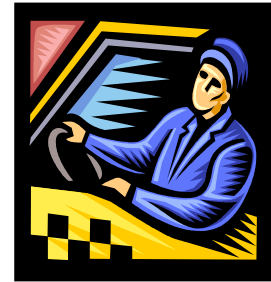
英語のジョーク宅配便

Vol. 25 September 15, 2010

- 本紙は原則として、毎週水曜日に発行します。
- 執筆者は右の本会会員です。相原悦夫、安藤雅彦、岡田茂富、土屋政雄、豊田一男
- 編集・発行＝英語のジョークを楽しむ会

■□本日のお届け品：死に方は選べるか？

Butch “If you had a choice, how would you like to die?”
Chester: “Quietly, like my grandfather did, in his sleep.”
Butch: “How would you not like to die?”
Chester: “Screaming, like the passengers in his car.”



【語句と和訳】

- ・ **have a choice** 「選択権がある」
- ・ **screaming < scream** 「悲鳴を上げる」

「選べるならどんな死に方をしたい？」

「静かに、祖父さんのように、眠りながら」

「どんな風に死にたくない？」

「悲鳴を上げながらはね。祖父さんの車に乗ってた客のようには」

【笑いのツボ】

タクシーの運転手のお祖父さんが居眠り運転で、静かにあの世へ行きました。あんな風に死にたい。しかし、乗客のように事故死の直前まで悲鳴を上げながら死にたくはありません。

- 担当は、豊田一男でした。

【執筆者自己紹介】

英語教師以外の職業の経験がありません。高校、短大、女子大、(共学) 大学で約 50 年教えてきました。英語はいつまでたっても分からないというのが実感です。英語のジョークとは長年付き合っていますが、分からないものの方が圧倒的に多いのはどうしようもありません。例文がすべてジョークという英文法書を書くのが当面の課題です